

町政を問う

上細見地区・日野川堤防の 早急な改修工事を!!



未整備の日野川石岸(上細見地区)

幸本 地域住民の生命財産を守るために、合意

町長 整備は着々と進められている、進められなければならない。昨年は水位も上がり危険を感じるので、未整備区間の促進を願った。また地権者と面談もしている。

幸本 上細見地区は日野川右岸に位置する集落である。日野川河川の堤防改修が行われていないため、地区住民や下流域の住民は、洪水に対し、不安を抱えておられる状態にある。地区からは洪水対策として町を通して旧建設省に堤防改修工事を



幸本 元

町長

用地地権者との交渉を!

整備は着々と進められている。地権者との面談も行っている。

要望し、堤防改修工事の計画が上り、懇談会等が開催され話合われたが、一部の住民の方の合意が得られず工事着工に至っていない現状である。その後地元説明会や地権者との交渉はようになっていくか。また現状をどのように認識しているか。

形成に向け熱意を持ち話し合いを続けることが大切であることを指摘する。**交通事故防止対策**について

幸本 本町において二十三年中に発生した交通事故は、発生件数二十四件と西部町村の中で二番目に多い悪い結果である。事故形態では車両相互が八五、一%で最も多く、人対車両は一、六%と比率は少ないが、道路横断中の事故が五五、七%と最も多く道路横断に危惧する。町内において道路標示等問題箇所がある。道路標示等管理は何処が行い、点検等はどう行われているのか。

担当課長 住民からの情報提供により、町で修繕するところは町で、公安

委員会管理は警察にお願いしている。三年に一度交通安全施設整備計画を各集落、PTAから提出頂き、現地調査を行って警察の立ち合いの上、意見を聞き判断して決めている。



道路標示が薄くなっている横断歩道(丸山地内)

幸本 交通事故防止対策は警察署との連携が重要

担当課長 黒坂警察署、交通安全指導員、交通安全協会の各支部、安全運転管理部、安全運輸管理の事業所、保育所の保護者会、中学校のPTA、交通安全推進協議会等で交通安全の推進活動について検討協議をし、交通安全の事故防止に努めている、また年四回の交通安全運動期間中、啓発活動、通学路の街頭指導を行っている。

と考えるが、連携はどうか、また交通事故防止対策はどう行っているか。